



平成 27 年 4 月 7 日

各 位

会社名 マクニカ・富士エレ ホールディングス株式会社
代表者名 取締役社長 中島 潔
(コード番号 3132 東証第一部)
問合せ先 富士エレクトロニクス株式会社 常務取締役
管理部門担当兼経営企画部長兼経理部長 西沢 英一
(TEL 03 - 3814 - 1200)

当社連結子会社（富士エレクトロニクス株式会社）の
平成 27 年 2 月期業績予想と実績との差異について

当社連結子会社である富士エレクトロニクス株式会社は、平成 26 年 4 月 7 日に発表しました平成 27 年 2 月期業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

●富士エレクトロニクス株式会社 業績予想との差異について

(1) 平成 27 年 2 月期の連結業績予想値と実績値の差異

(平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	51,000	2,570	2,610	1,670
実績値 (B)	57,330	1,820	2,538	1,617
増減額 (B-A)	6,330	△749	△71	△52
増減率 (%)	12.4	△29.2	△2.7	△3.1
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 2 月期)	47,387	1,147	2,028	1,463

(2) 平成 27 年 2 月期の個別業績予想値と実績値の差異

(平成 26 年 3 月 1 日～平成 27 年 2 月 28 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	47,000	2,130	2,400	1,600
実績値 (B)	52,409	1,646	2,419	1,577
増減額 (B-A)	5,409	△483	19	△22
増減率 (%)	11.5	△22.6	0.8	△1.4
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 2 月期)	43,861	921	1,967	1,446

2. 差異の理由

当期の業績は、大口先の情報機器向けが好調に推移したことや主力市場である産業機器分野が堅調な動きであったことなどにより、売上高において当期の連結業績予想および個別業績予想を上回りました。

以上